

1. 授業の概要(ねらい)

高等学校における英語授業の理論と実践を学びます。様々な指導法や評価法を、実際の検定教科書を用いた学生による模擬授業を通して体験的に習得します。また、生徒のモデルとして英語で授業をおこなうために必要な英語力を身につけるためのトレーニングをおこないます。

2. 授業の到達目標

- 様々な指導法・評価法を理解し、目的・目標に合った教材や活動、測定方法を選択できる。
- 学習指導案を作成し、目標を達成するための授業プランが立てられる。
- 学習指導案に沿って、生徒の反応を見ながら模擬授業を進めることができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・定期試験 50%
- ・授業中の活動、模擬授業、パフォーマンス課題 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

酒井英樹・廣森友人・吉田達弘(編著) 「学ぶ・教える・考える」ための実践的英語科教育法 大修館書店
中学校学習指導要領解説 外国語編・英語編 文部科学省

5. 準備学修の内容

- ・教科書の該当ページをしっかりと読んでください。
- ・英語力向上のため、努力を継続してください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 英語という言葉
- 【第3回】 日本社会における英語
- 【第4回】 日本の外国語教育
- 【第5回】 コミュニケーション能力
- 【第6回】 第二言語習得
- 【第7回】 言語適正
- 【第8回】 リーディング指導と評価
模擬授業
- 【第9回】 スピーキング指導と評価
模擬授業
- 【第10回】 ライティング指導と評価
模擬授業
- 【第11回】 リスニング指導と評価
模擬授業
- 【第12回】 文法指導・語彙指導
模擬授業
- 【第13回】 ティーム・ティーチング
様々な学習形態
- 【第14回】 模擬授業振り返り
- 【第15回】 まとめ